

義援金を東北被災地へ届けました

～岩倉から岩沼へ

東日本大震災直後、協会でも平成23年度総会で義援金の募金を呼びかけ、多くの方々から善意の募金をいただき、31,000円になりました。あれから2年以上が経ち、折あるごとに追加した義援金の送り先を検討していましたが、現在、岩倉市の職員が復興のために宮城県岩沼市に派遣されているという縁もあり、岩沼市で外国人の支援をしている市民グループである「日本語講座いわぬまアイビー」に送ることとして、昨年12月協会会員2人が持参して直接手渡しをしてきました。

岩沼市は人口43,788人、世帯数16,503世帯、外国人登録数が148人（平成25年12月現在）という規模の市で、外国人の数以外は岩倉市とよく似た環境にあります。

「日本語講座いわぬまアイビー」は、10数年前に市民数人で立ち上げられたグループで、市内に住む外国人に対する日本語支援を実施しています。受講者は岩沼市に嫁いだ韓国人や中国人の女性が中心とのことでした。震災前には日本語講座を受講する人が20人程度だったそうですが、震災後は自国に帰った人や他の地域に移った人も多く、受講者はほぼ半数に減ってしまったとの話を聞き、ここにも震災の爪跡が依然として残っていることを改めて実感しました。また、岩沼市からも補助金を受けてはいるものの、限られた額であるため、今回送ることのできた義援金は大変喜ばれました。

当日、JR岩沼駅で代表の川村さんとボランティアの和久さんの出迎えを受け、被災地の案内をしていただきました。岩沼駅から20分程で海岸に着きましたが、沿岸の広い範囲が工事中



で大型トラックがあちこちと走っていました。震災前には、たくさんの松林があり、暴風林の役目をしていたとのことですが、今はその面影もなく瓦礫と流木の山が広がるその景色の中で、吹き荒ぶ風が身も心も寒くさせました。

今回は協会会員を中心に、市民の皆さんの心の込めた義援金を携え、岩沼市を直接訪れて、被災地の状況を垣間見、また直接被災者の話を聞き、改めて震災の大きさと被災者への支援の大切さを痛感しました。（出野・小林）



当協会会員から「日本語講座いわぬまアイビー」代表の川村さんに義援金を手渡しました。

〈多文化共生セミナー〉

アフリカ・ルワンダからの報告

－国際協カレポーターとして「千の丘の国」ルワンダを訪ねて－

平成26年1月26日(日)、生涯学習センターで「アフリカ・ルワンダからの報告」と題し、会員の佐藤信次さんがルワンダでの日本の国際協力について現状とその様子について報告してくれました。佐藤さんはJICA（国際協力機構）の募集する国際協カレポーターに応募し、昨夏、アフリカ中部のルワンダに派遣されたのです。

ルワンダといえば、1994年に部族対立による大量虐殺（ジェノサイド）があった国として広く知られました。もともとルワンダには部族はなかったのですが、旧宗主国であるベルギーが、効率的に植民地支配するために人工的に部族を支配層と被支配層に分け、その結果、対立が発生し最悪の事態を招いたのです。しかし紛争後、部族融和が図られ、経済を回復させ、着実に国を復興させてきました。現地では、日本のODA（政府開発援助）や青年海外協力隊の人たちがその一助として一生懸命働いています。その活躍は物資の輸送に必要な橋梁の修復、通関手続きの合理化、安全な水の確保のための意識の向上・衛生管理の指導、農業指導、障がい者が経済的に自立できるための職業訓練など多岐にわたります。



ルワンダのコーヒーを飲み、佐藤さんの話とともに現地の写真や映像を見ながら、ルワンダの歴史を学び、たくましく国を復興させ、自立しようとする人々、そしてそのために日本から赴いて共に汗を流す人たちがいることを知りました。1時間半の短い時間でしたが、ルワンダと日本の国際協力について知る有意義な時間になりました。（杉浦）

クリスマスパーティ with デレック先生

平成25年12月21日（土）、デレック先生と一緒にクリスマスパーティを開催しました。まず、デレック先生おススメのアップルクラムブル（Apple Crumble）作りから始めました。リンゴの皮むきはうまくできたかな？ それから小麦粉とバターを混ぜて生地作り。オーブンの天板にシートを敷いて生地の上にリンゴをのせて、あとはオーブンにお任せ。焼いている間にデレック先生のギター演奏とともにクリスマスソングを合唱。英語の歌詞にちょっぴり口がついていなかった…けど。Snowflakes（雪の結晶）の切り紙は折り方も切り方もカナディアン。紙を開いて出来上がりをみる時、思わず「わぁ！」と声が出てしまいました。「キレイ！」互いの作



品を見ながら、また新しい柄にチャレンジ。カナダでのクリスマスイベントや過ごし方についてのデレック先生が写真を見せながら、いろいろお話もしてくれました。デレック先生の家では家族の集まるクリスマスをととても大切にしているんだって。カナダのクリスマスに思いをはせているうちにアップルクラムブルがおいしいとともに焼き上がりました。おいしく楽しいクリスマスでした。（杉浦）

ピナトゥボ活動助成事業 **フィリピンで頑張ってきます!**

協会では、ピナトゥボ活動助成事業を実施しており、フィリピンでの支援活動を行っています。以下、今年度この事業に参加し、ピナトゥボに派遣される秦野吾朗さんの抱負です。

この春、フィリピン、ピナトゥボ地域への派遣に参加する秦野吾朗です。現在、工業大学に通う1年生です。国際交流協会の派遣事業を知り、今までに派遣された先輩達の体験手記を読み、是非参加したいと応募しました。今までに韓国やタイ、ドイツなどいくつかの国でホームステイしたことがあり、高校の時にアメリカへ1年間留学したことがあります。

大学生になり、自由な時間、自分と向き合う時間が増えて、「この時間を何に使うか」と考えるようになりました。ただバイトや遊びに費やすのではもったいない、自信を持って「大学時代にこれをした!」と言える体験がしたいと考えました。専攻が理系であっても、語学力、国際感覚が求められる今、必ず将来役に立つ、そう思っています。



派遣先フロリダブランカの集落グダ

今後は現地で受け入れてくださる Dr クューガンと連絡を取り合っています。2月下旬から約1カ月、現地で、小学校や高校へ行って日本の紹介をして、生徒らとお互いの文化を共有し、また保健所でのお手伝いをする予定です。こんな機会を与えていただいた協会に感謝しつつ、現地では、自分のできることを精一杯頑張りと、現地の人達と仲良く楽しく過ごしていきたいと思っています。(秦野吾朗)

特集 世界の遊びを紹介します vol. 2

COM77号から始まりましたこの特集、今回はマレーシアの伝統的な遊びである「チョンカ」を紹介します。

チョンカは、右の写真のような道具を使って遊びます。遊び方は以下のとおりです。

①配置図のように自分と相手がそれぞれ向かいあって座り、それぞれの陣地の小さい穴の中に穴の数と同じ数のビー玉（この場合は7個）を入れる。

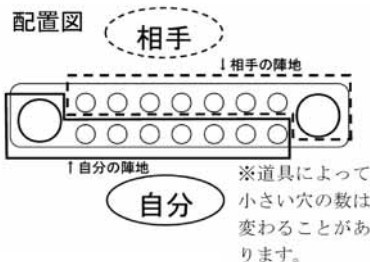
②自分の陣地の好きな穴からビー玉を全てつかみ、これを左方向に1つずつ小さな穴に入れていく。左端の大きな穴にも1つ入れる。ここは自分のビー玉の保管場所になる。（相手の保管場所には入れない。）

③最後の1つを入れた穴のビー玉を再度全てつかみ、②と同じ動作をする。最後に入れたビー玉が穴に1つだけになるまで繰り返す。最後のビー玉が自分の保管場所で終わったときは、好きな穴からビー玉を取ってゲームを続けることができる。

④自分の陣地の穴で入れ終わったときは、向かいの敵陣の穴のビー玉は自分のものになり、自分の保管場所に入れることができる。これで自分の番は終わり、次は相手の番になる。

⑤これを繰り返し、小さい穴に全てビー玉がなくなったら終了。保管場所により多くのビー玉が入っていた人が勝者となる。

いかがでしょうか、実際やってみると戦略も必要で、頭の体操にもピッタリですよ!



外国人無料健康相談会のお知らせ

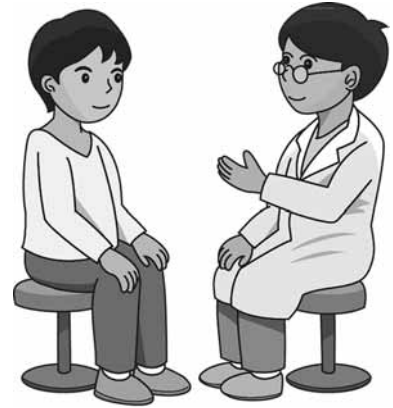
岩倉市内及び近隣在住の外国人を対象に健康不安を持ちながら言葉や費用のことが気がかりで日ごろ医療機関にかかることができない外国人のため、NPO法人外国人医療センターとの共催で、下記のとおり無料相談会を開催します。外国人のお知り合いがいらっしゃればぜひ、当相談会をご紹介ください。

日 時：3月30日（日）午後2時～4時

場 所：岩倉団地集会場

相談会の内容

1. 身体測定・検尿検査
2. レントゲン撮影（結果表は本人住所に直接送付します）
3. 血圧測定
4. 介護士による問診（生活面でのアドバイス）
5. 歯科医師診療
6. 医師による健康相談



世界のお惣菜～ベトナム編

今回はベトナム料理を作ります。下記のとおり開催しますので、ふるってご参加ください。

日 時：3月9日（日）午前10時～午後2時

場 所：生涯学習センター料理室

講 師：グエン・ティ・チャン

定 員：20名

参加費：会員は無料です。（非会員：大人800円、子ども400円）

申込方法：

3月7日（金）までに、出野（37-2495）または小林（090-5031-7332）までご連絡ください。



平成26年度総会と新規会員募集のご案内

○平成26年度の岩倉市国際交流協会の通常総会を下記のとおり開催します。また、総会終了後は世界のカレーを味わう食事会（無料）を行います。カレーを食べながら普段の活動について気軽に話し合いませんか！？皆さんお誘いあわせのうえご参加ください！

日時：4月27日（日） 午前11時～ 正午～

場所：くすのきの家

○新規会員も随時受け付けています。新規会員の申し込みは下記問合先にご連絡お願いします。また、上記総会でも会員申し込みはできます。

問合先 内藤（0587-66-7347） 出野（0587-37-2495） 竹安（090-1230-2444）

会 報 COM第78号（2014年3月1日） 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2（内藤方）
発 行 岩倉市国際交流協会 TEL・FAX 0587-66-7347
印 刷 大橋印刷所 <http://www.iies.info/>